

平成25年10月31日  
原子力安全対策室

志賀原子力発電所1号機 原子炉冷却材再循環系配管溶接部における  
ひびの確認について

本日午前8時40分、北陸電力(株)から、「志賀原子力発電所における県・志賀町への連絡基準に係る覚書」に基づき、原子炉冷却材再循環系配管溶接部において3本ひびが確認されたとの連絡があった。

北陸電力では、当該配管溶接部(72箇所)のひび発生防止対策工事(8月23日公表済み)を行っており、施工前の点検でひびが確認されたもの。

県では、地元志賀町とともに、以下のとおり立入調査を行った。

日 時 10月31日(木)午前9時40分～午前10時30分  
立入調査者 石川県(2名)、志賀町(1名)  
確認内容 ①当該ひびの状況確認(超音波探傷試験のデータ)  
②今後の対応

北陸電力では、引き続き、点検を行い、ひび発生防止対策工事を行っていくとしており、ひびのあった箇所については、今後、ひびの深さ測定等を行い、配管の取替えも含め対策を検討するとしている。

県では、今後、定期の立入調査において状況を確認していく。

本件による外部への影響はない。

危機管理監室 原子力安全対策室 (直通)076-225-1465 (内線)4310
--